



国民春闘共闘

第15号

2017年3月17日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

3・16 全国統一行動

全国各地でストライキ決起！！

民春闘共闘委員会が提起した16日の全国統一行動には、13単産で昨年を大幅に上回る規模でストライキに立ち上がったのをはじめ、全国で延べ約20万人が職場・地域の行動に参加し、「大幅賃上げ」「働き方の改善」を訴えました。さらに、「地域活性化大運動」として各種団体への申し入れ・懇談など、共同と連帯を広げる運動の輪も大きく広がっています。

ストライキ決起をはじめ、職場集会やワッペン闘争、デモ、署名宣伝行動など全国各地で多様な取り組みを展開しました。

日本医労連～全国各地で多彩な行動を展開



290単組支部で2万1千人が行動に参加。行動内容は、ストライキ、職場集会、退勤時屋外集会、昼休みデモ、黄色いベアシールを貼ることも行動の一つと多岐にわたっています。

始業時
から指名
ストに入

った沖縄医療生協労組、日本最南端のストライキにマスコミも大注目。全労災も各支部が終業前1時間のストライキに突入。島根医労連も福祉保育労、自治労連の仲間も参加して春闘決起集会とデモ。北海道勤医労は、午後から指名スト、夜には札幌



市内を中心に5ヶ所で屋外集会、20か所で宣伝行動を実施しました。道東勤医労も「戦争するな！まともな暮らしを」と昼休みデモを実施し、100人が参加しました。京都でも「いのち守れ～府庁包囲行動」を実施しました。「職場決議」31枚を首相、厚労大臣に送付しています。全医労では「ワン行動デー」と位置づけ108支部で退勤調査や昼食会などを開き、組合加入を訴え6人が加入。全日赤では、早朝から1時間のストライキ後に組織拡大に集中し5人が組合に加入と、たかいの中で仲間が増えています。

福保労～全国いっせい行動～

福祉保育労は16日、福祉職員の大幅増員と賃金改善、「戦争法」廃止を求める全国いっせい行動を展開し、全国7地本、84職場、637人がストライキに突入。それ以外の地方組織では、ワッペン着用、職場集会、国へのFAX送信、保護者への宣伝、職場訪問などの行動を展開しました。

東京では、首相官邸前、院内集会、厚労省要請、防衛省要請などの1日行動に取り組み、最後に有楽町マリオン前での宣伝行動となりました。

この宣伝行動に全労連から大西社会保障局長が激励あいさつし、リレートークとして、京都の学童保育指導員、栃木の介護士、千葉の保育士、滋賀の保育士、神奈川の保育士、大阪の障害児施設の職員らの報告がありました。どの職場も職員の賃金が平均より低く、人材不足が深刻で長時間過密労働となっていること、安心安全な介護、保育が提供できるか不安が広がっていることなどを訴えました。

最後に澤村書記長は「ストを打って行動するほど事態は深刻になっている」「今日の成功を力に職員の配置基準、処遇改善を勝ち取ろう」とまとめました。



映演労連～6労組 13支部・分会でスト



「映演労連17春闘要求の実現と産別統一労協の締結、リストラ合理化反対、戦争法廃止、労働法制改悪阻止、過労死・過労自殺の根絶、映演産業の危機打開」をめざして、一斉ストライキを決行し450人が参加。映演労連松竹労組は、3・16屋上ストライキを12時から15分間実施。暖かい日差しのなか、19階建の東劇ビル屋上には100人以上の組合員が集まりストライキ集会を行いました。冒頭で松竹労組東京分会の高貫書記長が大幅賃上げ

や長時間労働是正などの要求について説明し、4月10日を第一次交渉日に設定したことを報告しました。続いて、全労連の橋口事務局次長が連帯あいさつ。16日の統一行動には15日の時点で20万人が参加していること、大手の回答が昨年を下回るなか、中小労組で粘り強い闘いが続いていることを報告しました。全東映の山田委員長は連帯あいさつで大手の低額回答にふれ、組合員や社員が声をあげないと物価上昇に賃金が追いつかない。ともに春闘を闘おうと述べました。最後に、松竹労組の梯書記長が決意表明しました。映演労連の終日行動は、全国13カ所でとりくまれ450人の組合員が参加していることを報告。17春闘では、低賃金、長時間労働を職場から改善させ、戦争法廃止など平和と民主主義、基本的人権をまもる取り組みにも全力を尽くす決意を述べました。集会最後に、若手組合員3人のリードで団結ガンバローを三唱し、和やかなムードのなか集会を終えました。

JMITU～大幅賃上げ、戦争法廃止、残業代ゼロ法案・消費税増税の阻止掲げ～

JMITU 通信産業本部は、NTT グループ各社が 15 日に示した超低額回答をうけて、16 日、全国の支部分会で、始業時から午前 10 時までストライキを決行。東京、大手町の NTT 持ち株会社前では、朝 8 時から 8 時 50 分まで「3・16 ストライキ総決起中央集会」が開催されました。JMITU の宇佐美俊一闘争委員長は、NTT をめぐる情勢を報告するとともに「私たちは、一律月額 25000 円以上、非正規雇用労働者の時間賃金一律 250 円以上、60 歳越え労働者の時間賃金 1500 円への引き上げなど、NTT で働く仲間の切実な要求を 2 月 22 日、NTT グループ各社に提出。その後 3 月 6～14 日を集中交渉期間に位置づけ、要求実現をめざして各グループ会社と交渉を進めています。しかし昨日、各グループ各社が一斉に示した回答は、労働者の要求に全く応えない実質のゼロ回答。今日、私たちの仲間は、全国 29 か所の NTT ビル門前でスト集会を開催しています。NTT で働くすべての労働者の要求実現まで頑張る」と決意を述べました。ストライキでは、全労連、東京地評、JAL 不当解雇撤回闘争団の代表が激励あいさつ。



JMITU～日本 IBM ストライキ



解雇訴訟、賃金減額訴訟、団交拒否事件の全面解決を求めて 15 人がストライキに突入しました。東京・中央区日本橋の日本 IBM 本社前で、17 日朝 8 時過ぎから行われたストライキ集会・宣伝行動には支援の仲間も併せ約 60 人が参加し、出社する社員にチラシを配布し、「組合に加入し、安心して働ける職場を取り戻そう」と呼びかけました。同時に大阪でもストライキに決起しました。

日本 IBM 争議は、団交拒否事件での不当労働行為救済命令の確定、賃金減額 1 次訴

訟での請求認諾、ロックアウト解雇第 1 次・2 次訴訟につづき、8 日には 4 次訴訟が東京地裁で全面勝利し、賃金減額 2 次訴訟、ロックアウト解雇 3 次訴訟でも和解協議がはじまっています。

ストライキ集会で、JMITU 日本 IBM 支部の大岡委員長は「第三者機関での答えは出ている。会社は司法の判断にしたがい、労働者の呼応と基本的人権を尊重する労務政策へと根本的に転換すべきだ。争議の全面解決の決断をし、労使関係の正常化を図れ」と強く訴えました。

全労連・野村副議長、日本医労連・中野委員長などから連帯のあいさつが行われ、JMITU の支部のほか、自治労連、国公労連、東京国公の仲間も支援に駆けつけました。

建交労～安全・安心の輸送を



建交労京王新労組は、職場の要求を放さず毎年春闘をたたかっています。会社がロックアウトしたため、営業所前での門前集会。

京王新労組は定昇月額 140 円という低額回答に抗議して、16 日始業時から 24 時間のストライキを執行、京王バスの小金井・小金井営業所前で 10 時から 1 時間、ストライキ集会がおこなわれ、支援組合を含め 40 人が参加しました。

佐々木仁委員長は、「昨年 1 月に 15 時間の運転で意識を失い事故を起こした。しかし、危険とは思っていないという会社の回答、休暇で休むと減

点するという姿勢を改善するよう支援をお願いしたい」と長時間過密労働の是正を強く求めると訴えました。当該の岡澤さんが決意表明し、「不当労働行為、組合差別、不当な評価制度にも屈することなく誇りをもってストライキに立ち上がっている。バスの安全・安心をため奮闘していく」と力を込めました。春闘共闘、三多摩春闘共闘、東京春闘共闘、全教、自治労連、府中労連、建交労から 10 人が支援連帯のエールを送りました。参加者は「京王は電車・バスの安全に責任をもて」「争議を全面解決し、安全運転に徹しろ」「京王は賃上げに応えろ」と声をあげました。

建交労鉄道本部～怒りのストライキ

「JR は大幅賃上げを行え」「関連労働者の生活改善をはかれ」「安全・安定輸送を守れ」—建交労鉄道東京地方本部は、「賃上げ回答 1000 円、関連会社のアクセスはなし」との回答を受け、怒りのストライキに突入。公務単産などから支援者が駆けつけた。

11 時 40 分から指名ストに突入した建交労鉄道新橋支部の永渕委員長は「3 万 9000 円のベースアップを要求



したが、過去最高の利益をあげながら 1000 円との低額回答。内部留保は 2 兆 9000 億円にのぼり、その 3 % を切り崩せば 7 万人の賃上げが可能。安全・安定輸送を守り、関連労働者の労働条件改善、暮らし・生活改善のためたたかう」と決意表明した。

全労連の渡辺事務局次長が激励あいさつ。「本日、春闘共闘・全労連規模で 20 万人が決起している。大企業の内部留保が史上最高の 313 億円まで積み増しされているが、儲けの多くは株主配当や設備投資に回され、労働者の賃上げや非正規労働者の時給引き上げには回されない。そのことが個人消費を冷え込ませ、景気回復を遅らせている」と指摘。「経団連と連合が時間外労働の上限規制について 100 時間未満で合意したが、過労死ラインを超える上限規制など言語道断。春闘と森友疑惑の徹底究明、共謀罪創設反対など国民的課題を結合してたたかおう」と呼びかけた